

第三部拡大役員会（第24期・第10回）

議事要旨

I. 日時 平成30年10月25日（木）10:30-12:00

II. 場所 日本学術会議5階5-A（1）会議室

III. 出席者

第三部役員	大野 英男	部長
	高橋 桂子	幹事
	米田 雅子	幹事

日本学術会議 渡辺 美代子 副会長

事務局 犬塚参事官、高橋補佐、柳原、宮本、石尾、中西

IV. 議事

- 1) 前回議事要旨（案）の確認
- 2) 第三部会のフォローアップ
- 3) 第三部の活動について
- 4) その他

V. 配布資料（資料番号は、議題と対応）

資料1 前回（第9回）議事要旨（案）

参考資料1 第三部拡大役員会（第24期・第10回）名簿

机上資料1 前回（第9回）議事メモ（案）

机上資料2 前回第三部会（第4回）議事メモ（案）（会員照会前）

追加机上資料 日本学術会議主催学術フォーラム「危機に瀕する学術情報の現状とその未来 Part2」（企画案）

VI. 議事

1) 前回議事要旨（案）の確認

- ・まず、資料1に基づき、前回の確認が行われ、了承された。
- ・続いて、大野部長より、配布資料の説明が行われた。

- ・続いて、学術情報に関する学術フォーラム企画案の構成・講演者等について、学術情報を取り巻く問題の社会への発信の仕方について、それぞれ意見交換があった。

2) 第三部会のフォローアップ / 3) 第三部の活動について

- ・続いて、大野部長より机上配布資料に基づき、データサイエンスにおけるマイノリティに対する社会的公正さ、大学改革、リニアコライダー、学術情報に関する学術フォーラム、SDGs フォーム、学術体制分科会などに関して、これまでの議論及び作業の進捗について確認が行われた。
- ・理学・工学系学協会連絡協議会については来年3月末に開催予定とした。
- ・米田幹事より、免震制振装置の実大実験を行う試験器の導入に係る提言について話題提供があり、意見交換が行われた。
- ・第三部宛て委員の推薦依頼があった委員会等について確認が行われた。

(閉会)